



なはの水

発行：那覇市上下水道局 所在地：〒900-0006 那覇市おもろまち1-1-1

<https://www.city.naha.okinawa.jp/water/index.html>

HPIはコチラ

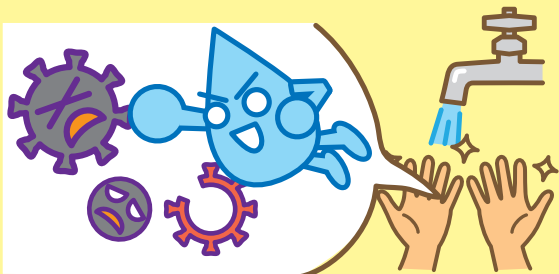


新型コロナに負けない！水道水のちから！

■コロナには身近な水道水での 手洗い・うがいが有効

一般的にウイルスに対しては塩素等による消毒の効果がいため、感染症予防として、適切に塩素消毒されている水道水での手洗い・うがいが有効です。

上下水道局では、国の法令に従い適切に塩素消毒が実施され、国が定める水道水質基準に従った安全な水を供給しております。



■感染症対策として始まった水道

明治になって外国との交流が活発になると、もともと日本にはなかったコレラやチフスなどの伝染病がたびたび流行するようになりました。

上下水道設備が十分でなかった当時は汚染された井戸水を飲用して感染しました。1868年(明治元年)から1887年(明治20年)までのコレラの患者発生数は41万人余、その半数以上が死亡するという、今日では想像も及ばないような状況でした(日本水道協会資料より)。

衛生施設としての水道、下水道の整備が必要ということになり、コレラの侵入の恐れが多い港湾都市を中心に水道整備が進められました(表1参照)。ちなみに最初の下水道も横浜市でした。

那覇市では昭和8年に通水が開始されています。

表1 近代水道(※1)が開始された年ランキング

順位	都市名	開始年
1	横浜市	1887年(明治20)
2	函館市	1889年(明治22)
3	長崎市	1891年(明治24)
4	大阪市	1895年(明治28)
5	東京都	1898年(明治31)

(※1)近代水道とは、川などから取り入れた水を「ろ過」し、鉄管などを用いて「有圧」で給水し、いつでも使うことのできる水道。



那覇市での通水祝賀行事の様子(昭和8年)

■今だからこそ再確認！水道の役割

日本では、蛇口をひねると安全な水が出てくるのは当たり前とされていますが、蛇口から出る水を直接飲む国は世界でも十数か国しかなく、そのなかでも日本の水道水の安全性はトップクラスとされています。

新型コロナウイルス感染症は飲み水を介して感染する病気ではないと考えています。水道水でしっかり手洗い、うがいをこころがけましょう。



新型コロナウイルス感染症の影響に伴う支援策

新型コロナウイルス感染症による経済、市民生活に与える影響は図り知れず、この非常事態を乗り切るため、上下水道局においても市長事務部局と一体となって、影響を受けた市民や事業者に対して次の3つの支援策を行っています。

■水道使用者に対する支援策

全水道使用者に対し令和2年4月分から7月分までの**4か月分**の水道料金の**基本料金を全額免除**します。

使用者からの免除の申請は必要としません。(4月分の料金は6月請求のため、6月より実施します)



※アパート等の給水契約を結んでいない使用者においても、契約者に対し全戸数分の基本料金を免除している旨を通知しております。



詳しくはコチラ

お問い合わせ 那覇市上下水道局お客様センター
TEL:941-7804、941-7834

■事業者に対する支援策

那覇市が実施する「頑張る事業者応援事業」により給付金を支給される中小企業、小規模事業者等で、上下水道事業管理者と給水契約を結んでいる事業者に対し、令和2年4月分から6月分までの**3か月分**の水道料金の**従量料金(水量料金)を50%減額**します。

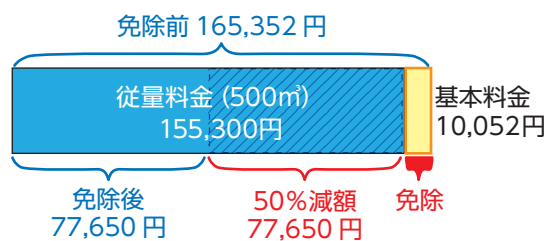
なお、減免には申請が必要です。

※テナント等の給水契約を結んでいない使用者に対しても所有者から相談があれば柔軟に対応します。



詳しくはコチラ

例2 1か月に500m³使用の事業者の場合(50mmメーター)



お問い合わせ 料金サービス課 TEL: 941-7811

■水道料金の支払猶予

新型コロナウイルス感染症の影響により、水道料金等のお支払いが困難な事情があるお客様に対し、お支払い猶予などのご相談をお受けしております。(当局にお越しになる際は、事前にお電話をくださいますようお願いいたします。)



詳しくはコチラ

お問い合わせ 那覇市上下水道局お客様センター TEL:941-7804、941-7834

水道水で 石鹸を使って しっかり手洗い